

## 2年次選択科目 脳神経外科臨床研修プログラム

### 1. 研修施設

獨協医科大学病院

### 2. 研修期間

原則として3か月

### 3. 指導体制

指導責任者・主任指導医： 金 彪 教授

### 4. 診療、研修の特徴

#### 1) 診療面

1. 当教室の手術件数は、年間約900件を数え、脳神経外科治療の北関東における一大センターであるだけでなく、全国的に見ても最も症例数の豊富な大学病院であり、ほとんど全ての脳神経外科領域の疾患を経験することが可能である。おおよその内訳は、脳腫瘍130例、脳血管障害180例、脊髄脊椎疾患240例、血管内手術70例などである。どの分野も日本でも有数のセンターであるといえる。
2. 各指導医にははっきりとした専門性が確立しており、その分野における最新、最高の診療を行っている。
3. 救命救急センターが併設されており、様々な救急症例を経験できる。

#### 2) 研修面

1. 当大学は、学生における教育の段階から少人数および個人指導による教育に力を入れており、各スタッフが教育、指導の技術と経験に優れている。
2. 米国における臨床研修を行ったスタッフが3人在籍しており、その経験を生かしながら、知識と判断力を育てるための、多忙だが密度の高い研修を実施している。

#### 3) 研修の方法

1. 外 来 指導医の補助医として外来診療を行い、基本的な診察法、診断法などを習得する。
2. 病 棟 指導医の監督下で、入院患者の担当医チームの一員として診療にあたる。指導医の指示により、適宜当直を行い、緊急手術や、緊急処置などの対応を経験する。
3. 手 術 定期手術、緊急手術に参加し、基本的な手技や、手術法を経験する。
4. カンファレンス等 フィルムカンファレンス、抄読会。

5. 研修目標

基 本 的 診 断 ・ 検 査 法	一 般 目 標 (G I O)
	脳神経外科診療の特性を学び、経験し、脳神経外科的診察、脳神経外科において一般的な検査法、治療およびその結果の評価を習得する
	到 達 目 標 (S B O)
	<p>神経学的所見の取り方を習得する</p> <p>血液・生化学検査、尿検査一般を実施し、結果を評価する</p> <p>腰椎穿刺、髄液検査を実施し、それを評価する</p> <p>頭部、および脊椎の単純X線撮影（視神経管撮影、トルコ鞍撮影を含む）を実施し、結果を読解する</p> <p>頭部CT（単純、造影）、3次元CTangiography を実施し、結果を読解する</p> <p>脊髄CT（単純、造影、ミエログラフィー後）を実施し、結果を読解する</p> <p>頭部MRI（単純、造影）、MRI angiography を実施し、結果を読解する</p> <p>脊髄MRI（単純、造影）を実施し、結果を読解する</p> <p>脳、脊髄血管撮影の結果を解説する。実施に参加する（個人の技量に応じて）</p> <p>シンチグラフィー（腫瘍シンチ、脳血流シンチ、脳槽シンチなど）を実施し、その結果を読解する</p> <p>脳波検査を実施し、それを読解する</p> <p>脊髄造影法（ミエログラム）を実施し、その結果を読解する</p> <p>頭蓋内圧測定法を実施し、結果を評価する</p>

基 本 的 治 療 法	一 般 目 標 (G I O)
	指導医の介助ができるようになり、あるいは指導医の指導の下でできるようになる
	到 達 目 標 (S B O)
	<p>減圧開頭術の介助を行う</p> <p>開頭腫瘍摘出術の介助を行う</p> <p>開頭血腫除去術の介助を行う</p> <p>開頭クリッピング術の介助を行う</p> <p>脊椎、脊髄手術の介助を行う</p> <p>定位脳手術の介助を行う</p> <p>血管内手術の介助を行う</p> <p>脳神経外科術後の管理（輸液、薬物治療、創傷管理、ドレーン管理など）を行う</p> <p>頭皮損傷の縫合術を実際に行う</p> <p>脳室 - 腹腔短絡術を行う</p> <p>穿頭ドレナージ術を行う</p> <p>頭蓋骨陥没骨折の修復術を行う</p>

気管切開術を行う 放射線療法を理解し、行う 化学療法を理解し、行う
---

経験が望まれる疾患

脳腫瘍	
弥漫性星細胞腫 退形成性星細胞腫 神経膠芽腫 乏突起神経膠腫 上衣腫 髓膜腫 神経鞘腫	下垂体腺腫 転移性脳腫瘍 胚細胞性腫瘍 海綿状血管腫 血管芽腫 髓芽腫

脊髄腫瘍	
脊髄髓内腫瘍 硬膜内髄外腫瘍（神経鞘腫、髓膜腫）	硬膜外腫瘍

血管障害	
高血圧性脳出血（被殻、視床、小脳、脳幹、皮質下） 脳室内出血 脳梗塞（主要血管閉塞による） 脳動脈瘤 脳動静脈奇形 硬膜動静脈ろう	もやもや病 頸動脈狭窄症 脊髄動静脈奇形 静脈性血管腫 ガレン大静脈瘤

頭部外傷	
頭蓋骨骨折 頭蓋底骨折、外傷性髄液漏 慢性硬膜下血腫 急性硬膜外血腫 急性硬膜下血腫	脳挫傷 外傷性くも膜下出血 弥漫性軸索損傷 小児頭部外傷（脳震蕩など）

脊椎、脊髄外傷	
脊椎損傷 脊髄損傷	神経根引き抜き損傷

奇形	
脊髄破裂症・二分脊椎 水頭症 くも膜嚢包 ダンディー・ウオーカー症候群	キアリ奇形 脊髄空洞症 頭蓋骨早期癒合症

感染性疾患	
脳膿瘍 髄膜炎	硬膜静脈洞血栓症

機能的脳神経外科疾患	
顔面痙攣 三叉神経痛	舌咽神経痛

研修に関するスケジュール（目安）

	朝	日中	夕方以降
月	カンファレンス	手術研修	抄読会
火	カンファレンス	脳血管撮影・病棟管理研修	救急医療研修
水	カンファレンス	手術研修	救急医療研修
木	カンファレンス	脳血管内治療・病棟管理研修	救急医療研修
金	カンファレンス	手術研修	病理カンファレンス
土	カンファレンス	病棟管理研修	救急医療研修